

学問の分類の大きな違いは、自然科学分野で適用している数理モデルや情報技術手法を経済・金融に適用する試みであると思います。

従来の経済・金融学の主流は、連続モデルの解析手法は、例えば、微分方程式や確率過程を用いて市場の挙動を記述することが鮮明です。しかし、このような手法は経済現象の数理的な記述に過ぎなく、その現象の背後の原因や原理については不明である弱点があります。また、過去のデータが無い場合、モデルの構成や未来の予測は困難です。

現在携わっている研究（経済物理学）の理念としては、従来の手法の弱点を補い、物理学の統計力学の「ボトムアップ」の視点で金融市場を察し、市場のミクロな理解に基づき、従来の金融学を拡張していきます。具体的には、複数の多様性を持つ自律的なエージェントの行為や相互作用によるシステムに与える影響を評価する人工市場を通して、金融市場の複雑な現象の再現、予測、そして現象の背後に隠れている原理や原因の解明や検証を目指しています。このような人工市場の構成を通して、複雑な金融市場の現象の分析や既存の経済理論の検証する道具として応用できるのではないかと考えています。

最後、今までの留学生生活を振り返れば、多くの方の応援や援助無しでは、とてもできないことが多いと思います。自分が米山記念奨学生になって、自分が本当に恵まれ、自分がよかったことを主に3点話させて頂きたいと思います。

1点目は、経済的な問題を悩まなくてもよく、安心して勉強や研究に全力集中できる大学生生活を送れることです。学部卒業と同時に、マレーシア政府の奨学金支援も終了になりました。大学院の最初の一年間は、奨学金の援助無いままで、月に10万以上の留生活費を維持する為、週に20時間のアルバイトと大学院の研究を両立する辛さを味わいました。よって、現在皆様のお蔭さまで、研究に専念できることは、私は常に感謝の気持ちを忘れず、更に一層努力しなければならないと励まします。

奨学生になってよかったと思う2点目は、奨学生にカウンセラーがつく制度と様々な成功している人生のロールモデルになれる方々との交流する機会を頂くことであると思います。他の奨学金と異なって、米山記念奨学生は気軽にカウンセラーを始め、会員の皆様より色々有益な人生のアドバイスを頂ける点が素晴らしいと思います。個人的には、それは奨学金の経済的な援助よりも、自分の人生における大切な宝物であると認識します。ロータリーの交流会で、身の回りにいる社会で成功していて、常に社会への奉仕や恩返しする方々と交流することにより、自分も将来自分の職業や責任を尽力し、社会に役に立つ人材になるように頑張っていきたいと思っています。

最後のよかったと感じた3点目は、普通の学校で中々学習できないこと、それは、ロータリークラブが主催した社会奉仕活動に参加して、学生でも自分なりの貢献をしたり、今のように大勢の皆様の前で卓話したりする機会です。一つの例を挙げますと、先月東京ロータリークラブが主催した高校の国際交流会に参加し、そこで留学生として自分の留学生経験や価値観を共有したり、簡単な中国語を教えたりしました。若い年齢層の交流や異文化の触れ合いによる相互理解の深まりは今後の世界平和の種になるのではないかと思います。自分も奨学生として、ただお金を頂くことだけではなく、このような有意義なイベントに参加し、自分なりの力で少しでも日本社会に還元させていただきます。

また、今までは、図書館で数式を解いたり、研究室で電子回路を弄ったり、計算機を操作したりしたので、あまり大勢の前でスピーチを経験したことがあまりなかったので、大勢の前で自信をもって発言できなく、少し上がり症があるのではないかと疑っています。これから1年間米山記念奨学生として、このような例会の卓話を通じて、少しずつ上がり症を克服していき、将来自信をもって演説できるリーダーになる目標として、積極的に挑戦していきたいと思います。

以上は、自分の日本にきた理由と今までの留学の経歴や米山記念奨学生になって感じたことについて述べさせていただきました。いつも留学生を支援していただいている皆様に、再び感謝をしたいと思います。ご清聴頂き、誠にありがとうございました。

国際ロータリー第2790地区第12分区

## 松戸北ロータリークラブ



### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

## 第2033回 例会 2014年10月28日(火)

- 国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン ■例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
- 第2790地区ガバナー 宇佐見 透 ■例会場 - 松戸市八ヶ崎1-10-6 びわ亭J
- 第12分区ガバナー補佐 高崎 信昭 ■事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サライズ\*ハイツ101
- 松戸北ロータリークラブ会長 崎谷 延好 ■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- 松戸北ロータリークラブ幹事 大川 隆永 ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

# WEEKLY REPORT

## <第2033回：例会プログラム>

- |       |                     |   |
|-------|---------------------|---|
| 12:30 | 点鐘                  | 崎谷延好会長  |
|       | ロータリーソング斉唱 【♪我等の生業】 |   |
| 12:33 | お客様紹介               | 小澤盛明会長エレクト  |
| 12:35 | 会食                  |   |
| 13:00 | 例会再開                |   |
|       | 会長挨拶・報告             | 崎谷延好会長  |
|       | 幹事報告                | 大川隆永幹事  |
| 13:10 | 卓話                  | 2014年度 米山奨学生 リュウ ヤウキン氏 (マレーシア)<br>地区米山委員 織田信幸様 (松戸RC) |
| 13:25 | 委員会報告               |   |
|       | ◆社会奉仕委員会            | 社会奉仕基金発表  |
|       | ◆ニコニコ委員会            | 本日のニコニコ発表   |
| 13:30 | 点鐘                  | 崎谷延好会長  |



### <点鐘>

崎谷会長、仮欠席の為、森谷副会長が点鐘を代行

### <幹事報告：大川隆永幹事>

- ①宇佐見ガバナーより広島豪雨災害義援金の協力に対し、お礼が届いております。  
当クラブ義援金を含め2790地区として3,608,167円を2710地区  
広島豪雨対策委員会へ送金しましたとの事です。
- ②宇佐見ガバナーよりガバナー公式訪問のお礼が届いております。
- ③松戸花火実行委員会会長、本郷谷健次様より松戸花火大会協賛のお礼が届いております。  
198,000人もの来場者を迎え、無事に開催する事が出来ましたとの事です。
- ④2015年2月4日(水)RI会長ゲイリーCK. ホエンご夫妻お迎えしてホテルグラン  
パシフィックにて「ジャパン・ロータリーデーII in東京」が開催されます。  
登録料：17,000円  
対象者：全ロータリアン(特に新入会員 在籍5年未満)  
詳細については、メールボックスに配布しておきますので、参加希望の会員はご一報くだ  
さい。

### <ニコニコ委員会：野村充副委員長>

- 地区米山委員：織田信幸様  
奨学生リュウヤウキオンさんと一緒に訪問し、貴重なお時間を頂戴し米  
山奨学事業に対するお話をさせて頂きありがとうございました。
- 小菅正彦会員：さつま芋いただきました。ありがとうございました。

# WEEKLY REPORT

## <卓話：米山奨学生：リュウ ヤウキン氏>

皆様、こんにちは。はじめまして、柏ロータリークラブに所属している2014年度米山  
記念奨学生のリュウヤウキオンです。よろしくお願ひ申し上げます。本日の例会へ  
のご招待、誠にありがとうございました。しかも、皆様の貴重な15分間を頂き、卓話  
をする機会まで頂くとは、自分にとって大変恐縮ながらも、光栄の至りと思ひます。

本日、私の卓話の内容は、主に3点があります。まず、1点目、自己紹介から始  
め、日本留学に至るまでの理由、2点目、学校の勉強の内容、最後の3点目、米山奨  
学生になってよかったと思うことについて少し話させて頂きたいと思ひます。



私は、マレーシア出身の留学生であり、現在東京大学大学院の新領域創成科学研究科で経済物理学分  
野に関する研究に携わっております。母国での実家は首都であるKLの近辺の小さい町であり、そこで私  
は19年間、普通小中高国立学校に通い、ごく普通のマレーシア人生活を送り、多民族の国民(マレー  
人、インド系、マレー系等)と一緒にすごしていました。それでは、何故日本を知り、そして、いきな  
り留学までに至るのでしょうか?

日本を知ったきっかけを言いますと、実は、マレーシアでは、家電製品から工業用機械まで、「日  
本」という存在は幅広く母国の国民の生活に浸透しており、母国の経済と工業の発展の原動力だと言っ  
ても過言ではありません。一つ具体例を挙げると、母国の国産自動車会社である「プロトン」は、三菱  
工業等の恩を受け知恵を借りる事によって、健全に成長してきたことが知られています。また、1998年  
に起きたアジア通貨危機にも襲われた母国マレーシアは、日本の経済的な援助を頂き、お蔭さまで金融  
危機から立ち上がったということも知られています。母国と非常に友好的かつ戦略的な関係を有する日  
本に対して、大多数の国民は好感を抱いているでしょう。このような背景において、マレーシア政府が  
極めて日本との外交関係を重視し、元首相である「Tun. Mahathir」によって提唱された「東方政策」

(Look-east-policy)、すなわち、西洋ばかりのみならず、むしろ地球の東側にある優秀な国々より見  
習おうという政策はその外交重視の証拠になるのではないのでしょうか、と思ひます。

私は高校時代に、もし将来海外留学する機会があるならば、資源に乏しいが科学技術立国で、世界第  
二の経済大国として知られた日本に留学しようと決心しました。中高等学校での努力の甲斐もあって、自  
分の運も非常によく、高校2年を卒業した後、幸運の女神が微笑んでくれて、人生一度きりの機会、即  
ち「政府派遣奨学金」の機会が訪れました。実は、その奨学金は先ほどふれた元首相「Tun. Mahathir」  
によって提唱された「東方政策」の一環で留学することになりました。

当時の私は、電気電子技術者を目指していたので、世界を制覇する電子産業の巨人である日本を迷わ  
ず留学先として選択しました。多くの他の先進諸国と違って、科学技術研究の最前線に立つ一方で、独  
特の伝統文化等にも大切に作る姿も日本の魅力的な所であり、技術のみならず、独特な文化、伝統も守  
ろうと、先進国に向けて努力している母国が見習うポイントでもあるかと思ひます。

将来是非素晴らしい科学技術者になるという思いで、2007年に私は来日しました。来日して最初の3  
年間は、私は高専で電子制御工学科を専攻しておりました。高専で勉強している時、周りの日本人学生  
さんがいかに真面目に勉強し、学校外でも実際に手を動かして何か物を作ったり、技術的なことに熱狂  
している光景を見て、日本の科学技術の進歩の理由がわかってきました。自分自身も、電気電子回路の  
設計やプログラムの実習を通して、物づくりの達成感を実感でき、大学に進学し、更に先端的な研究に  
励んでいきたいと決心しました。

大学編入受験勉強を通して、数学や物理の理論の純粋さや美しさに魅力されたことをきっかけに、東  
京大学の応用物理系の計数工学(数理コース)を専攻しました。計数工学科の教育哲学は、分野や専門  
を問わず普遍かつ不変なものを対象とする故、高度な数理の知識や技能を身に付けることが出来、将来  
如何なる研究領域、職業に就いても絶対役に立つだろうと強く信じて研鑽し、学士号を取得しました。

学部時代で幅広く数学と物理の学習ができ、知的好奇心を満たせる充実した日々を過ごしていたうち  
に、「経済物理」に関心を持つようになりました。それをきっかけに、修士課程では新領域創成科学研  
究科に進学し、現在「経済物理学」のシミュレーションに関する研究に従事しております。

それでは、今までに存在した伝統学問である経済学、金融学、金融工学等とは、現在携わっている経  
済物理学という研究分野は、いったいどのような違いがあるのでしょうか?自分が未熟ながらも、その